

みちくさ いたずら こどものじかん

新山 裕之



だいかん

大寒（20日）… 厳しい寒さに氷や霜柱が見られる日も …

わくわく池は、子どもたちにとっては無くてはならない自然との触れ合いスポットです。毎年この季節には、何度か池に氷が張ります。いろいろな状況が重なると凍りますが、今年はまさにこの大寒の日に全面結氷し、子どもたちは大興奮でした。

<鶏始乳 にわとり はじめて とやにつく 1月30日~2月2日>

大寒の末候は「鶏始乳」です。かつて、赤羽幼稚園で勤務していたとき、飼っていたチャボが、冬の間は卵を産まないのに、毎年この季節になると卵を産み始めました。あまりに暦どおりなので驚いたことがあります。

<鶏と言えば…、ひよこ組>

青南幼稚園の未就園児の会は「ひよこ組」です。例年、大きな行事も含めると年間20回程度開催しています。地域の小さなお子さんとその保護者が安心して過ごせる場として、担当職員の他、PTAのひよこ委員やボランティアの方々に受付や案内、子育ての相談にのるなどのお手伝いをいただきながら進めています。今年度は、感染症対策として、9月から一回10組までの人数制限をして開催してきました。残念ながら、1月、2月は中止となってしまいましたが、新年度は5月から開始したいと思っています。

<新入園児保護者会でもPTAについて説明>

1月末に新入園児保護者会を分散開催しました。その際には、「入園のしおり」を使って幼稚園で大事にしていることや家庭との連携についてお伝えしました。特に大事な部分は、ホームページの未就園児の会のページにアップしてありますので、一度ご覧ください。PTAの意義や重要性については、PTA会長さんから直接お話ししてもらいました。

<園とPTAは子どもを支える車の両輪>

長年続いているPTAの活動の一つに古紙回収があります。青南まつり、もちつきなどの行事は、園とPTAの皆さんとで一緒に創っていきます。PTA独自の活動として、たけのこ（広報誌）、自主家庭教育学級、修了対策などもあります。来年度の年長組の役員候補もほぼ決まっています。実施方法などはみんなが豊かな経験ができるよう、一緒に柔軟に考えていきたいと思っています。



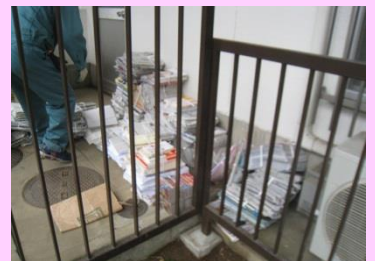
10月のひよこ組、紙芝居を見ています



12月のひよこ組を手伝ってくださったPTAのボランティアの皆さんと



新入園児保護者会でPTAについて説明してくれるPTA会長さん



今年はコロナの影響で1回だけでしたが



お話しろうそくの崎山先生も長年続いている行事です



今年度はPTA予算でお越しいただいています



古紙回収は長年続くPTA活動の一つ